

【シリーズSDGs ①⑦】
身近なところからSDGsの取組をしましょう

ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」

目標を達成しよう

SDGsゴール17は「パートナーシップで目標を達成しよう」を目標としています。

世界では、持続可能な世界を築くためにSDGsの取組が求められています。この取組には、国際機関、国、自治体、企業のみでなく、子どもも含めた全ての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが必要です。一人ひとりができることから始めること、何ができるか考えること、話し合うことが1歩目になります。

○行政の役割としては

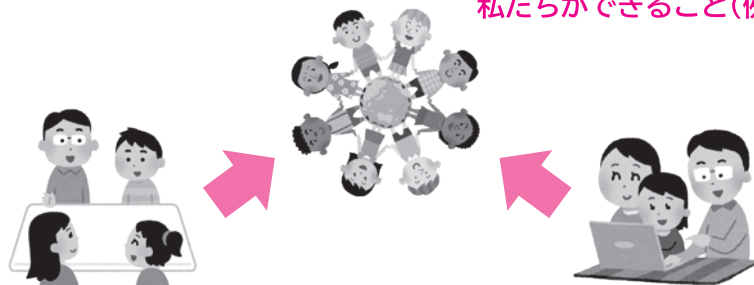
持続可能な世界を構築していく上で多様な主体の協力関係を築くことは極めて重要です。自治体には、多くの関係者を結びつけ、パートナーシップの推進を担う中核的な役割があります。

○私たちができること(例)

・SDGsに興味を持つ。

2030年までの国際的な目標の実現に向け意識をして実践しましょう。

私たちができること(例)



SDGsに興味を持つ。
身近な人と話してみる。インターネットで調べてみる。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



目標達成のためのターゲット

- 開発途上国に対して、環境にやさしい技術の開発や移転、普及を進める。そのときに、互いに合意した開発途上国にとって有利な条件のもとで進められるようにする。
- すべての国、特に開発途上国でのSDGsの達成を支援するために、持続可能な開発のための世界的なパートナーシップ（協力関係）を強化する。知識、専門知識、技術や資金を集めて共有する。さまざまな関係者によるパートナーシップによって、これを補う。

SDGs 17「パートナーシップで目標を達成しよう」では、上の2つのターゲットを含む、全19のターゲットを掲げ、目標達成に向けて取り組みを進めていきます。

※公益財団法人 日本ユニセフ協会HP引用

シリーズSDGsでは令和3年10月号から令和5年2月号までの17回にわたり、SDGsの17の目標（ゴール）と「私たちができること(例)」で一人ひとりが取り組める身近な例を紹介してきました。右のQRコードはこれまでのシリーズSDGsをまとめた玖珠町のホームページへリンクしています。ぜひ、ご活用ください。



玖珠町HP

